

# 寅さん歩 その14

## 東京に こんなところ-7

平野 武宏

首都東京は徳川幕府の江戸から明治維新へ、そして関東大震災・太平洋戦争の被災で壊滅から復興、1964年（昭和39年）の東京オリンピックによる街並み・交通網の再整備と時代と共にその姿を変えています。そして2020年（平成32年）の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、更に近代的な姿に生まれ変わろうとしています。

「寅さん歩」で東京を歩き回っている寅次郎は「東京にこんなところもあるのだ！」と思わせる場所に出会い、感動しています。新シリーズとして取り上げ、紹介します。都民暦約4年の「寅次郎基準」で選んでおりますので、ご容赦下さい。最寄り駅は代表例です。

～ 代々木上原でトルコ文化が味わえます ～

### 【東京ジャーミイ・トルコ文化センター】

渋谷区大山町 1-19 最寄駅 小田急線 代々木上原駅

井の頭通りの上に行く小田急線ガードをくぐると、左手に白いドームと尖塔の「東京ジャーミイ」があります。「東京ジャーミイ」とは集団礼拝の金曜礼拝が出来るモスク（礼拝所）だそうです。寅次郎、ウォーキング例会では前を歩いて通り過ぎ、中に入るのは初めてです。年中無休で10時から18時に見学でき、5人以上の団体ならば事前に申し込みでガイドによる説明も受けられます。見学に来ていた曹洞宗の若い僧侶達と一緒に説明を受けました。



写真上左は井の頭通りに面した入口廊下、右は建物の後ろからの撮影ベストスポットです。写真下左は建物2階の礼拝堂入口、右は内部です。随所に流麗に描かれたカリグラフィ(アラビア文字の装飾)、幾何学模様色鮮やかなステンドグラスは見ごたえがあります。



ロシア革命で迫害を受けたイスラム教徒が満州を経て日本のこの地に移住しました。日本政府の協力を得て、昭和13年(1938年)礼拝所と学校を建てました。オスマン朝様式の日本最大のモスクは平成12年(2000年)に建て替えられています。

1日5回、正面のメッカの方向に向かい礼拝が行われています。礼拝も後ろで見学することができます。1階の文化センターでは芸術品の展示やお土産が販売され、遠く離れたトルコまで行かなくともトルコ・イスラム文化が味わえました。

次回は 東京に こんなところ-8 です。

平野 寅次郎 拝